

しんじゅくくりつ つく と しょうがっこう みな  
**新宿区立津久戸小学校の皆さんへ**



**ワンコインクラブ**

ねん がっこう  
 2013年 ⑥ 月号



**ヒマワリ**

【キク科】  
 【ヒマワリ属】  
 花言葉  
 「あこがれ」  
 「光輝」



**ギボシ**

【ユリ科】  
 【ギボシ属】  
 花言葉  
 「沈静」

北アメリカ原産のお花で、1492年にコロンブスがアメリカ大陸を発見してから、ヨーロッパに伝わりました。その後、中国にも伝えられ、日本へやってきたのは17世紀中頃です。世界中に広まったヒマワリはほとんど、どこの国でも太陽と結び付けられています。

ギボシの名前は思いもよらないところから来ています。橋の手すりの端にある柱の先に飾りが付いています。これをギボシ（擬宝珠）と言います。この形とお花が似ていることからギボシと名付けられたのです。一方で、お花のアレンジでは、花よりも葉がよく使われます。葉に斑という薄い色の縁入りのものもあります。



↑ギボシ



**ヘリコニア**

【バショウ科】  
 【ヘリコニア属】  
 花言葉  
 「風変わりな人」



**フトイ**

【カヤツリグサ科】  
 【ホタルイ属】  
 花言葉  
 「肥大」「品位」

南国的な雰囲気のお花です。ギリシャ神話で芸術を自由に操る女神ムーサが住むと言われたヘリコン山からこのお花は名付けられました。カニのはさみにも見えるので、英語ではロブスタークロー（カニのつめ）と呼ばれたりします。

何も触らないと、まっすぐな棒状の植物ですが、軟らかく折れやすいので三角や四角、色んな形に変形できます。お花屋さんでもフトイはユニークに変形して使われます。何本か使って絡ませたり、並べてみるのも面白いです。飾る人のセンスの見せ所です。面白い形を作ってみましょう！



～お花は世界中からやって来ています。世界中からやって来るお花と出会ってください！～

